740 EJ

アーティキュレートトラック

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様 2

エンジン 2
質量 2
エアコンディショニングシステム 2
ボディ容量 2
トランスミッション 2
騒音レベル 2
運転質量 3
ボディプレート 3
ブレードイジェクト/収縮 3
整備交換時の容量 3
標準 3
寸法 4
旋回半径 5
ステアリング 5
最適な積込機とトラック杯数のマッチング 5
登坂能力/速度/けん引力 6
リターダ性能 7

標準およびオプション装備品 8

740 EJの環境に関する宣言 10

740 EJアーティキュレートトラックの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格出力（グロス） – SAE J1995	381 kW	511 hp
定格出力（ネット） – SAE J1349	370 kW	496 hp
エンジン出力 – ISO 14396	376 kW	504 hp
内径	145 mm	5.7 in
行程	183 mm	7.2 in
総行程容積（排気量）	18.1 L	1,106 in^3

- 公称出力は、1,700 rpmで試験した場合の値です。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 公称の定格出力（ネット）は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラが装着され、ファンが低速で回転している場合にのみ得られるものです。
- ファンが最高速度で回転している場合の定格出力（ネット）は、SAE基準条件では370 kW（496 hp）です。
- CAT C18は米国EPA Tier 4 FinalおよびEU Stage Vの各排出ガス基準に適合しています。
- CAT SCRシステムで使用される尿素水（DEF, Diesel Exhaust Fluid）は、ISO 22241-1:2006に規定されている要件を満たしている必要があります。ISO 22241-1:2006の要件には、AdBlue®またはAPI認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。

右記未満はエンジン出力低減なし	3,050 m	10,000 ft
ピークエンジントルク（グロス）(SAE J1995:2014)	2,618 N•m	1,931 lbf-ft
ピークエンジントルク（ネット）(SAE J1349:2011)	2,558 N•m	1,887 lbf-ft
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm	

質量

定格積載質量	38メートルトン	42トン

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
- R134a（地球温暖化係数=1,430）を使用した場合、システムには1.1 kg（2.4 lb）の冷媒、つまり1.716メートルトン（1.891トン）のCO_2相当物が含まれます。

ボディ容量

山積みSAE 2:1	23 m^3	30.1 yd^3
平積み	18 m^3	23.5 yd^3

トランスミッション

前進1速	6.1 km/h	3.8 mph
前進2速	8.1 km/h	5 mph
前進3速	11.2 km/h	7 mph
前進4速	14.1 km/h	8.8 mph
前進5速	18.7 km/h	11.6 mph
前進6速	22.9 km/h	14.2 mph
前進7速	31.5 km/h	19.6 mph
前進8速	37.9 km/h	23.5 mph
前進9速	54.8 km/h	34 mph
後進1速	6.4 km/h	4 mph
後進2速	14.6 km/h	9.1 mph

騒音レベル

キャブ内	72 dB（A）

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは72 dB（A）です。これは、ISO 6396:2008を適用し、密閉したキャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の70 %にして行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。
- 長時間または騒音の激しい環境で、開放型の運転室やキャブで作業を行う場合、適切にメンテナンスがされていない場合、またはドア/ウィンドウが開いている状態で作業を行う場合は、聴力保護具が必要になることがあります。

運転質量

フロントアクスル - 空車時	20,550 kg	45,305 lb
センタアクスル - 空車時	7,710 kg	16,998 lb
リアアクスル - 空車時	7,450 kg	16,424 lb
合計 - 空車時	35,710 kg	78,727 lb
フロントアクスル - 定格積載質量	1,603 kg	3,534 lb
センタアクスル - 定格積載質量	18,198 kg	40,120 lb
リアアクスル - 定格積載質量	18,198 kg	40,120 lb
合計 - 定格積載質量	37,999 kg	83,776 lb
フロントアクスル - 積車時	22,154 kg	48,841 lb
センタアクスル - 積車時	25,908 kg	57,117 lb
リアアクスル - 積車時	25,648 kg	56,544 lb
合計 - 積車時	73,710 kg	162,503 lb

ボディプレート

高強度のブリネルHB450耐摩耗鋼		
フロント	7 mm	0.28 in
シュート部	14 mm	0.55 in
サイド部	11 mm	0.43 in
ベース部	14 mm	0.55 in

ブレードイジェクト/収縮

イジェクト（手動）	17秒
イジェクト（自動）	16秒
収縮（手動）	21秒
収縮（自動）	21秒

整備交換時の容量

燃料タンク	550 L	145.3 gal
尿素水タンク	25 L	5.3 gal
冷却系統	90 L	23.7 gal
ブレーキ冷却タンク	67 L	17.7 gal
ステアリング/ホイスト油圧システム	140 L	36.9 gal
エンジンクランクケース	52 L	13.7 gal
トランスミッション/アウトプットトランスファギヤ（OTG、Output Transfer Gear）	75 L	19.8 gal
ファイナルドライブ（各）	5 L	1.3 gal
アクスル（各）	60 L	15.8 gal

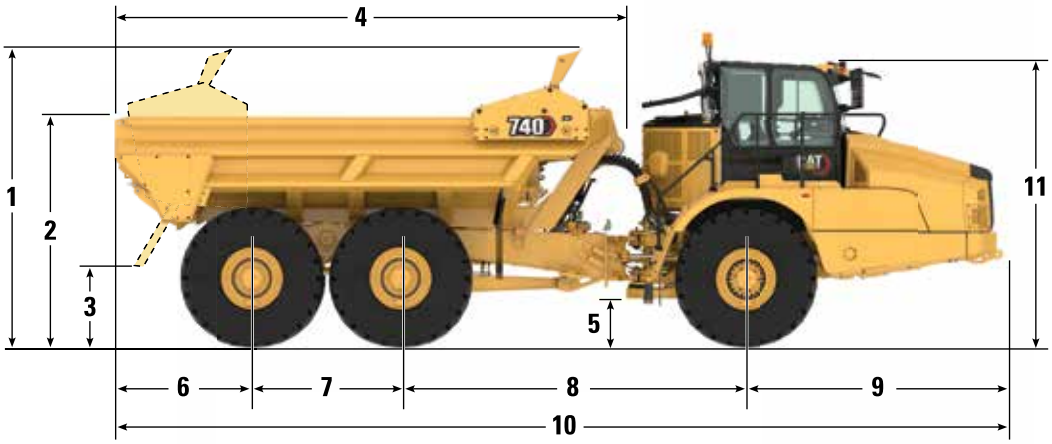
標準

ブレーキ	ISO 3450:2011
キャブ/落下物保護構造（FOPS）	ISO 3449:2005 Level II
キャブ/転倒時運転者保護構造（ROPS）	ISO 3471:2008
ステアリング	ISO 5010:2019

740 EJアーティキュレートトラックの仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



		mm	ft/in
1	高さ（輸送姿勢）	3,962	13' 0"
2	積荷高さ	3,104	10' 2"
3	最低地上高（ボディまで）	1,103	3' 7"
4	ボディ長さ	6,731	22' 1"
5	最低地上高	583	1' 11"
6	リアアクスル中心からボディリアまで	1,789	5' 10"
7	中間アクスルからリアアクスル中心まで	1,966	6' 5"
8	中間アクスルからフロントアクスル（中心）まで	4,590	15' 0"
9	フロントアクスル中心から車両前方まで	3,418	11' 2"
10	全長	11,764	38' 7"
11	地上高（キャブ上端まで）	3,752	12' 3"
12	全幅	3,801	12' 5"
13	ボディ幅	3,522	11' 6"
14	トレッド	2,687	8' 9"
15	フェンダを含む幅	3,370	11' 0"
16	最大積載（タイヤ膨張分を含む）	3,500	11' 5"

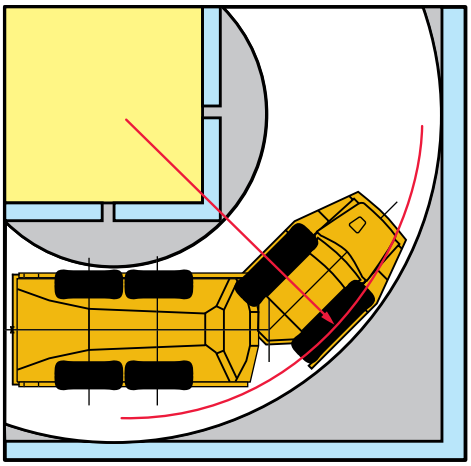
旋回半径

29.5R25タイヤ装着車両の寸法。

旋回寸法		
ステア角 - 中心から左/右	45 °	
最小旋回半径（最外輪中心）	8,624 mm	339 in
最小旋回半径（車体最外側）	9,045 mm	356 in
最小旋回半径（車体最内側）	4,413 mm	173 in
通路幅	5,925 mm	233 in

ステアリング

ステアリング旋回速度（Lock to Lock）	4.8秒（60 rpm時）



最適な積込機とトラック杯数のマッチング

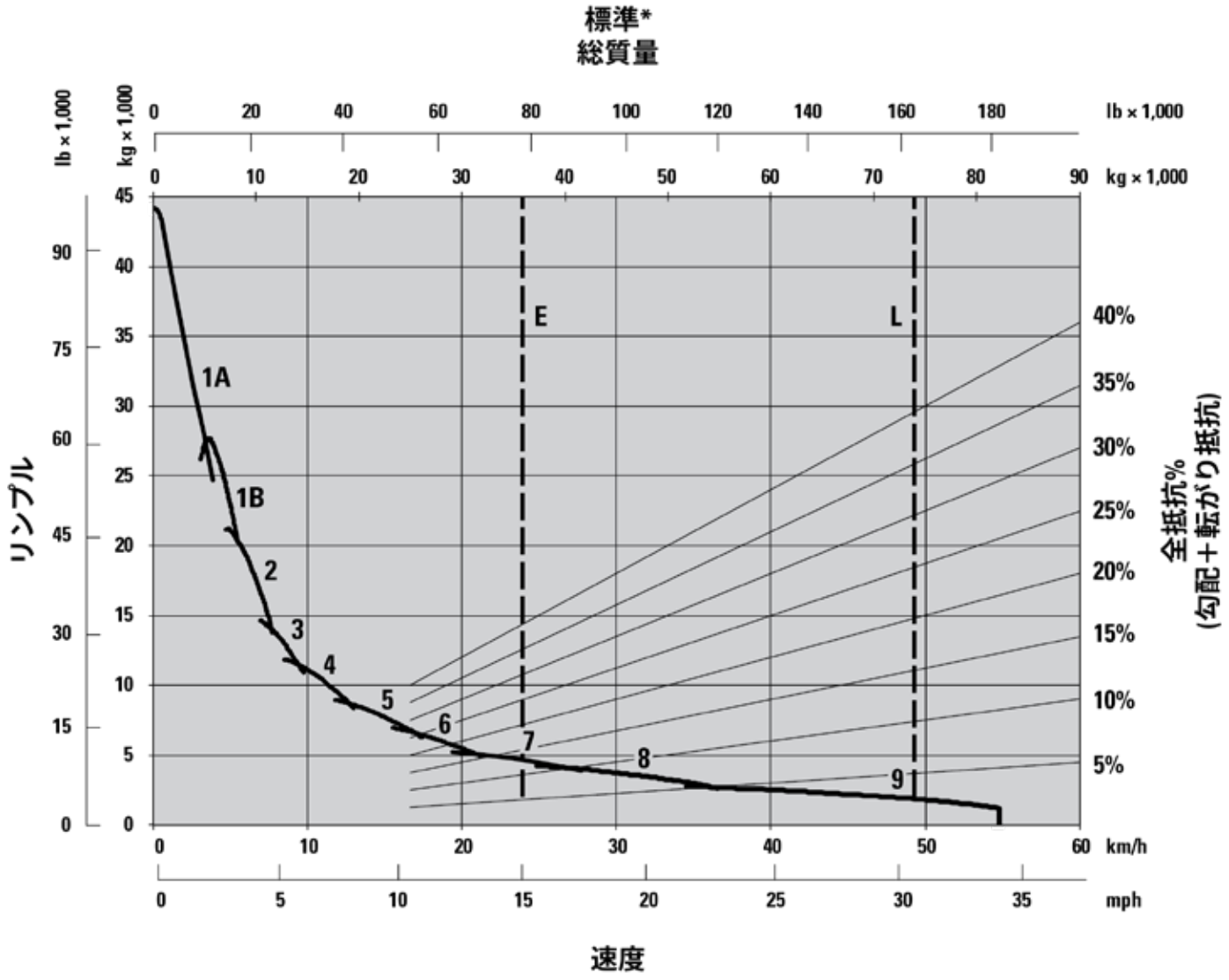
油圧ショベル	390	374
杯	4	5

ホイールローダ	982	980	972
杯	4	4-5	4-5

最適なシステムを選択することで生産性を最大限に引き出すことができます。積込み機と運搬機とのマッチングが適切であると、生産性が向上し、現場全体での運搬量当たりのコストが低減します。

登坂能力/速度/けん引力

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と全抵抗（%）の交点を読み取ります。全抵抗は、転がり抵抗10 kg/トン（20 lb/米トン）につき1 %を、実際の勾配（%）に足したものです。この点から水平方向に最高速度段カーブとの交点を読み取ります。そこから垂線を下ろせば、最高速度になります。有効けん引力は、トラクションの程度により異なります。

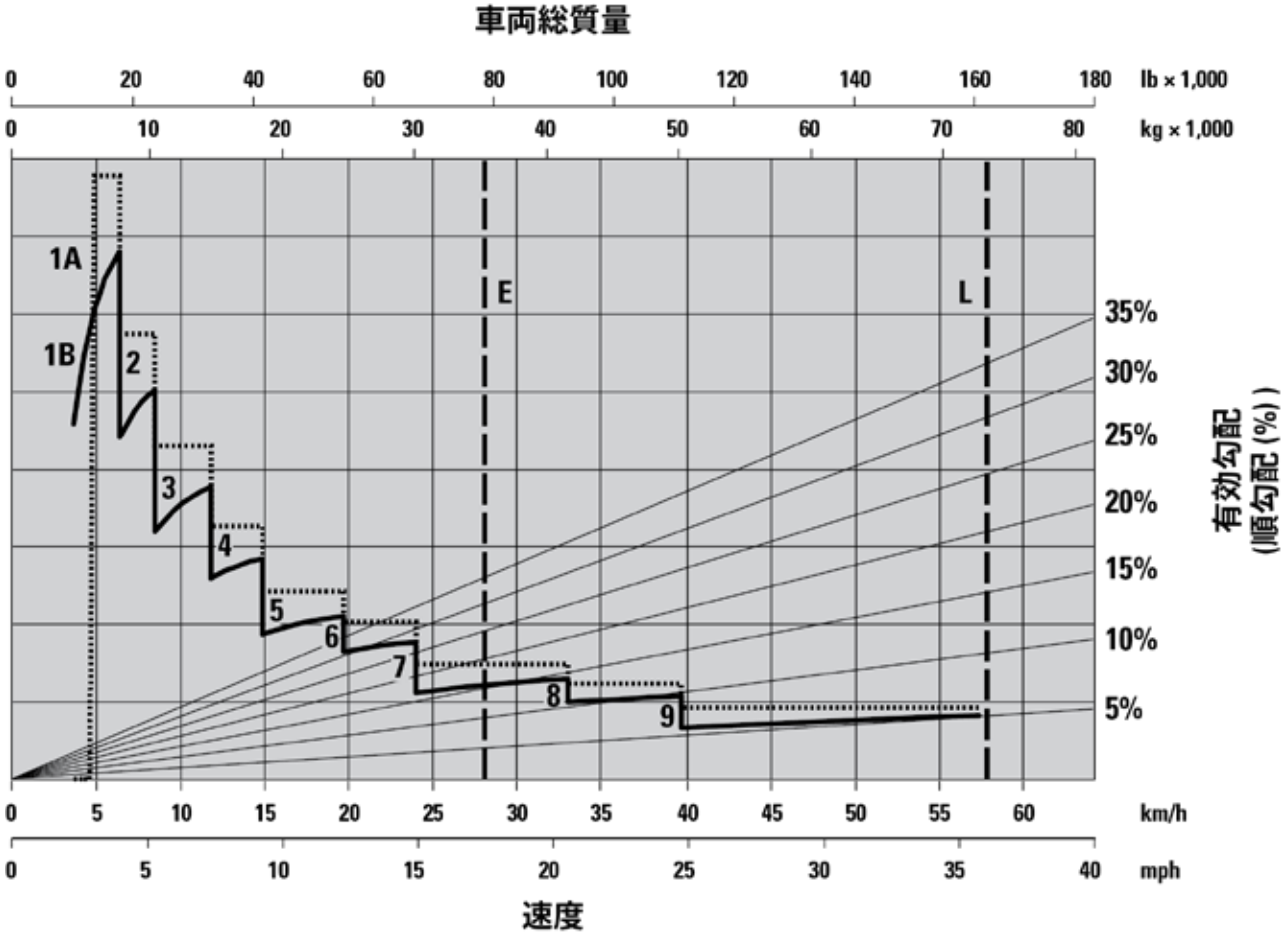


1A – 1速ギヤ（コンバータドライブ）
1B – 1速ギヤ（ダイレクトドライブ）
2 – 2速ギヤ
3 – 3速ギヤ
4 – 4速ギヤ
5 – 5速ギヤ
6 – 6速ギヤ
7 – 7速ギヤ
8 – 8速ギヤ
9 – 9速ギヤ

E – 無積載時35,710 kg（78,727 lb）
L – 積載時73,710 kg（162,503 lb）
*海抜ゼロ地点

リターダ性能

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と有効勾配（%）の交点を読み取ります。有効勾配は、転がり抵抗10 kg/トン（20 lb/米トン）につき1 %を、実際の順勾配（%）に足したものです。この点から水平方向に最高速度段カーブとの交点を読み取ります。そこから垂線を下ろせば、最高速度になります。これら曲線の制動効果は、リターダが完全に作動している状態を示します。



1A – 1速ギヤ（コンバータドライブ）
1B – 1速ギヤ（ダイレクトドライブ）
2 – 2速ギヤ
3 – 3速ギヤ
4 – 4速ギヤ
5 – 5速ギヤ
6 – 6速ギヤ
7 – 7速ギヤ
8 – 8速ギヤ
9 – 9速ギヤ

E – 無積載時35,710 kg（78,727 lb）
L – 積載時73,710 kg（162,503 lb）

——— 手動
····· 自動

740 EJアーティキュレートトラック標準/オプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様
運転席		
エアコンディショニング	✓	
調整可能な吹出口	✓	
イジェクトコントロール統合型ギヤセレクトレバー	✓	
ガラスウィンドウ: フロントはラミネート、着色加工。サイドとリアは硬化および着色加工	✓	
可変速度ファン付きヒータおよびデフロスタ	✓	
赤外線ガラス – 酷暑仕様用キャブ		✓
液晶ディスプレイ(LCD): 警告インジケータ、選択ギヤと方向、回転数/自動シフト、取扱説明書(OMM、Operation and Maintenance Manual)、プライマリステアリング故障(警告)、シートベルト警告、セカンダリステアリング故障、ディーゼルパティキュレートフィルタ(DPF、Diesel Particulate Filter)再生フィルタ、セカンダリステアリングエネルギー源作動、アワーメータ、リターダ作動	✓	
ミラー、エクステリア	✓	
ヒータ付き電動ミラー		✓
車両作動モニタリングシステム: アクションランプ、エンジンオイル圧力、プライマリステアリングシステム、左右方向指示器、ハイビーム、冷却水温度、タコメータ、パーキングブレーキ、燃料レベル、トランスミッションオイル温度、ブレーキシステム、トランスミッション保持、イジェクトコントロール、油圧システム、充電システム、トランスミッション故障、トラクションコントロールシステム、エンジン点検ランプ	✓	
オペレータシートベルト、4点支持		✓
ラジオ、Bluetooth®ステレオシステム		✓
シート: オペレータ用 – 完全調整可、エアサスペンション、巻取り式シートベルト付き、トレーナ用 – パッド入り、巻取り式シートベルト付き	✓	
ヒータ/クーラ付きシート		✓
セカンダリステアリング – 電気油圧式	✓	
収納: カップホルダ、水筒入れ(同乗者用シート下)、シート下収納、ドアポケット、シート後部収納、コートフック	✓	
サンバイザ	✓	
チルト/テレスコ機能付きステアリングホイール	✓	
タッチスクリーンディスプレイ(リアビューカメラビデオ画像表示機能付)	✓	
ウィンドウブラインド		✓
両側面に開閉式(着色)ウィンドウ	✓	
フロントワイパおよびウォッシャ、2段変速、間欠式	✓	
キャブフロントウィンドウワイパおよびウォッシャ、2段変速(リア)		✓

	標準	オプション仕様
テクノロジ		
マシンセキュリティシステム(MSS)		✓
CAT® PAYLOADモニタリングシステム		✓
Product Link(携帯電話PLE643)	✓	
CAT Detectスタビリティアシスト	✓	
Product Link(デュアルPLE683)		✓
電気系統と照明		
メンテナンスフリーバッテリ(2個)	✓	
寒冷始動装置		✓
エンジンブロックヒータ		✓
エーテル始動		✓
電気系統: 24 V、5 A 24 V ~ 12 V用コンバータ	✓	
点滅式LEDビーコン		✓
ホーン	✓	
照明システム: キャブ室内灯- ヘッドランプ2個- 車幅マーカー2個- 後進ライト2個- 作業ライト/キャブ昇降灯- ストップ/テールライト2個- フロント/リア方向指示器	✓	
メインディスコネクトスイッチ	✓	
リモート始動ソケット(ケーブルは別売)	✓	
ルーフ取付けLED作業灯		✓
パワートレーン		
自動シフト前進9速/後進2速トランスミッション	✓	
Cat C18エンジン	✓	
CX38トランスミッション	✓	
CATクリーンエミッションモジュール(CEM、Clean Emission Module)および排出ガス後処理パッケージ	✓	
ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備	✓	
デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ – 全輪	✓	
リターダ: エンジン圧縮ブレーキ	✓	
3アクスル(6輪駆動)	✓	
安全		
後退アラーム	✓	
リアビューカメラ	✓	
転倒時運転者保護構造/落下物保護構造(ROPS/FOPS)キャブ	✓	
ガード		
クランクケース	✓	
ダンプボディフロントスピルガード(本体板金構造物一体型部品)	✓	
ラジエータ	✓	
リアウィンドウ	✓	

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

その他	標準	オプション仕様
ベアリング給脂用の自動給脂装置		✓
ベアシャーシ（ボディなし）標準ホイールベース		✓
ベアシャーシ（ボディなし）ロングホイールベース		✓
ボディライナ		✓
寒冷地用クーラント（-51 °C（-60 °F）まで）		✓
ボディヒーティング		✓
急速燃料給油システム		✓
燃料添加剤 – ロウ化防止		✓

その他（続き）	標準	オプション仕様
ホイールアーチおよび本体取付け部、トランスポーテーションタイバック	✓	
油圧式テールゲート	✓	
S·O·S℠サンプリングバルブ	✓	
騒音低減パッケージ（一部の国では標準装備*）	✓	
タイヤ（29.5 R25）6本	✓	
盗難防止システム: ロック式キャップ	✓	
車輪止め		✓
875/65 R29幅広タイヤ		✓
エクステンションフェンダ		✓
テールゲート対応		✓

* 該当国は、EU加盟国およびアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、スイス、トルコ、英国です。

740 EJの環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サスティナビリティの実例および当社の進捗状況については、https://www.caterpillar.com/en/company/sustainabilityをご覧ください。

エンジン

- CAT® C18エンジンは、米国EPA Tier 4 FinalおよびEU Stage Vの各排出ガス基準に適合しています。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料**を混合したULSDを使用*する必要があります。
  - 最大20 %のFAME（Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル）バイオディーゼル***
  - 100%の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。

* Caterpillarのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

*** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます（混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください）。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
- R134a（地球温暖化係数=1,430）使用システムには、1.1 kg（2.4 lb）の冷媒が含まれています。これはCO2換算で1.716メートルトン（1.891トン）に相当します。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm単位）は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01%
  - クロム < 0.01%
  - 鉛 < 0.01%

騒音性能

キャブ内	72 dB（A）

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは72 dB（A）です。これは、ISO 6396:2008を適用し、密閉したキャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。
- 長時間または騒音の激しい環境で、開放型の運転室やキャブで作業を行う場合、適切にメンテナンスがされていない場合、またはドア/ウィンドウが開いている状態で作業を行う場合は、聴力保護具が必要になることがあります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）およびCATエクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT BIO HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジ

- 次の機能およびテクノロジは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
  - エコノミモードでは、生産性に影響を及ぼすことなく、燃料消費量を最小化
  - 画期的な吸排気管理システムにより、エアフローが最適化され、出力と燃料効率がさらに向上
  - アップタイムの最大化とコスト削減をCatディーラネットワークが提供するワールドクラスのサポートにより実現
  - ホイストとトランスミッションレベルのユニークな組み合わせにより、容易で直観的なコントロールを可能にし、オペレータの操作を50 %も低下させます。
  - Cat Production Measurementは、生産性を最大化し、燃料消費量と温室効果ガス排出量を削減し、作業現場の効率化とコスト削減を実現するのに役立つリアルタイムの積載質量の計量を提供します。

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト（**www.cat.com**）をご覧ください。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品をむ場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、Product Link、S • O • S、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ3005-03 (08-2025)
AJXQ3005-02の改訂版
ビルド番号: 04A
(Aus-NZ, Europe, Japan, N Am)